展示会ダイジェスト動画

SMTS出展の様子を動画で紹介。
会場の臨場感をお伝えします。

動画をチェック

YouTubeチャンネル

弊社製品や取り組みに関する動画を
ご覧いただけます。

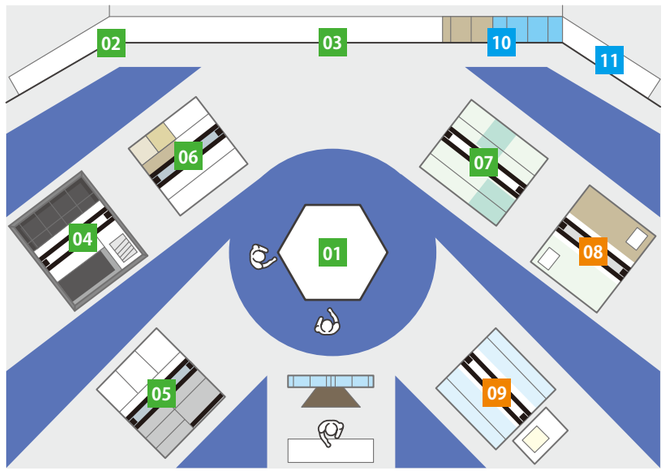
YouTubeをチェック

パンフレット

環境配慮型製品やカテゴリー別の
おすすめ製品を特集し、ご紹介します。

Webでチェック

［展示会レイアウト］



- 01 SDGs
- 02 環境・リサイクル
- 03 中国最前線
- 04 食品ロス削減
- 05 CO_2削減
- 06 バイオマス
- 07 軽量化
- 08 カラーデザイン提案
- 09 この機能が注目!!
- 10 カテゴリー別提案
- 11 販促支援

中央化学株式会社 www.chuo-kagaku.co.jp

＊容器サンプルのご要望は、当社代理店または各営業部で承りますのでお気軽にお問い合わせください。
＊このパンフレットに関するお問い合わせ・ご意見・ご感想は、マーケティング部 販促企画課 Tel.03（5719）7348 まで。

2204272000

中央化学
展示商談会2022
出展報告書

地球環境と食の安全のために

～エッセンシャルユースとしての、容器の機能と役割～

中央化学株式会社

MESSAGE

持続可能な社会に向けて
中央化学にできること

中央化学は、1961年設立以来プラスチック製食品包装容器メーカーとして、一貫して安全・安心な食の提供をサポートし、国内外で豊かな食生活に貢献してまいりました。また、環境に優しい素材の開発、店頭回収・リサイクル等環境配慮に積極的に取り組んできました。

今、世界では地球環境問題への取り組み、デジタル化の推進等過去に例を見ない、抜本的な社会構造の大変化が進みつつあります。

私たち中央化学は、地球環境への配慮を念頭に、食の安全・安心をサポートし、人々の豊かな食生活に貢献し続けてまいります。

代表取締役社長　近藤　康正

CONTENTS

01 SDGs 中央化学の取り組み …… P.02
バリューチェーン …… P.03
最新トレンド相関図 …… P.05
地球環境保全の取り組み …… P.06
02 環境・リサイクル …… P.07
03 中国最前線 …… P.09
04 食品ロス削減 …… P.10
05 CO_2削減 …… P.11
06 バイオマス …… P.13
07 軽量化 …… P.14
08 カラーデザイン提案 …… P.15
09 この機能が注目!! …… P.16
10 カテゴリー別提案 …… P.17
11 販促支援 …… P.18

01. SDGs

中央化学の取り組み

ここに注目!

SDGsに対する弊社のメッセージ・取り組み、食とパッケージの関係性をご紹介しています。

お取引先様・消費者様に向けて

- 食の安全、品質を守る製品の提供
- お取引先様、消費者様のお困りごとを解決できる製品企画

従業員に向けて

- **ワークライフバランスの推進**
  各種両立支援制度の充実、メンタルヘルスケアの実施
- **ダイバーシティの推進**
  従業員の多様性や個性を尊重し、さまざまな人材がいきいきと働ける環境の整備を推進
- **人材育成**
  階層別研修、目的別研修の実施

地域社会に向けて

- **教育機会の提供**
  環境学習応援隊、夏休み親子環境教室、社会科見学、工場見学、食育活動フェア
- **地域清掃活動**
- **消防訓練、救命活動訓練**
- **地域イベントへの協賛**
- **被災地への容器提供**

地球環境に向けて

- **環境配慮型素材・製品の開発**
  CO_2排出量削減に資する素材・製品開発
- **廃棄物の削減**
  3R推進の普及・啓発活動の実施、廃棄物の再資源化
- **食品ロス削減への貢献**
  耐寒仕様、バリア機能製品の製造・販売
- **リサイクルの推進、エコ製品（ベンチ・エコHSシート等）の製造・販売**
- **グリーン購入の推進**
  ハイブリッドカー、バッテリー式フォークリフトの導入

中央 中央化学株式会社

ここに注力しています！

資源循環リサイクル

2035年までに使用済みプラスチックを100%リユース・リサイクルすることを目指す（政府方針）

環境・リサイクルコーナー
CO_2削減コーナー

環境配慮型素材・製品の開発

お客様からの環境配慮型素材・製品の需要が増加

CO_2削減コーナー
バイオマスコーナー
軽量化コーナー

食品ロス削減対策

2030年までにサプライチェーン全体で2000年対比で食糧の廃棄を半減することを目指す（政府方針）

食品ロス削減コーナー

バリューチェーン

ここに注目！

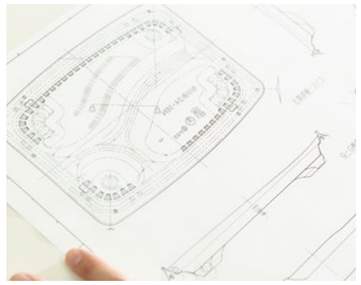
弊社では に注力しています。各工程の力を結集し、高品質な素材で多種多様なニーズにお応えする製品力が強みです。

マーケティング

製品やサービスの提供並びに販促活動マーケット起点の製品開発を行っています。

製品開発

容器を通して、社会・環境の課題をいかに解決するかを考え、知識やノウハウの標準化や意匠、ブランド化に取り組み、新たな価値を創造します。



品質保証

お客様への安全・安心な製品をお届けするために、食品衛生法などの法規制、業界自主基準を遵守し、品質保証を徹底しています。

素材開発

創業以来、自社内で数々の新素材を開発し、安全安心かつ環境配慮型素材の開発に着手しています。

製　造

国内8ヶ所、中国3ヶ所の工場があり、安全衛生管理の上、容器製造に取り組んでいます。

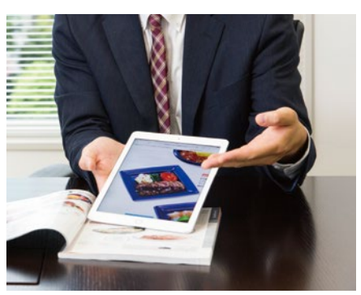
リサイクル

使用済み食品包装容器の回収・リサイクルに３つの手法で取り組んでいます。

- ケミカルリサイクル
- マテリアルリサイクル
- サーマルリサイクル

営　業

北海道から九州まで全国の営業拠点、中国9ヶ所の営業拠点を通じて、お客様への提案、販売を行っています。



物　流

配送効率化の取り組みを強化し、運ぶ集団から利益を稼ぐ集団への改革をテーマに取り組みを行っています。

01. SDGs

最新トレンド相関図

ここに注目!

最新トレンドをつかみ、マーケット起点でモノづくりをしています。

食トレンド

・プラントベースフード
・アップサイクル など

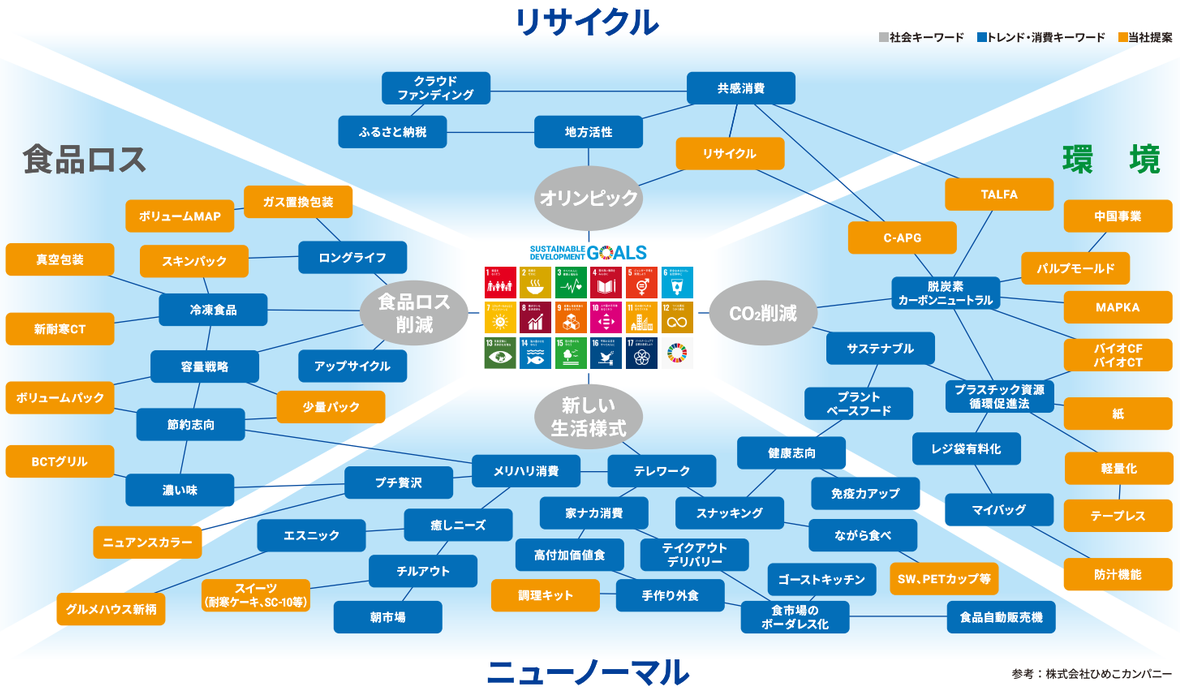
健康と**環境**に関するキーワードが多い。
消費者のライフスタイルの変化とともに、
プラスチック食品包装容器の**機能**も進化している。

包装資材業界トレンド

・環境配慮型素材
・レジ袋有料化
・プラスチック資源循環促進法 など

環境意識の高まりにより法案や法令が整備され、
新素材の開発が進んでいる。

中央化学はSDGsに対する課題解決として**環境と機能**が重要だと考えます。



参考：株式会社ひめこカンパニー

01. SDGs

地球環境保全の取り組み

ここに注目!

食品包装容器メーカーである弊社は、
「環境配慮型素材・製品の開発・拡充」「リサイクルの推進」を事業の柱として、
「CO_2排出量の削減」「食品ロス削減」に寄与する素材・製品開発を進めていきます。

現在の環境課題

- 地球温暖化
- 海洋プラスチックごみ問題
- 食品ロス

中央化学のソリューション

Reduce	Reuse Recycle	Renewable	食品のロングライフ化
省資源化・廃棄物削減	再利用・再資源化	再生可能資源の活用	
TALFA® MAPKA	CHUO A-PET green® 店頭回収リサイクル	バイオCT バイオCF MAPKA パルプモールド 木製カトラリー	Ev Ever Value® 新耐寒CT

- CO_2排出量削減
- 環境配慮型新素材
- 鮮度保持機能による消費期限の延長

Webをチェック

プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律 2022年4月施行

プラスチック使用製品の設計・製造から廃棄・リサイクル段階に至るまでの、ライフサイクル全般において
プラスチックの資源循環を促進するための法律です。

■弊社は持続可能な社会の実現を目指して、プラスチックの資源循環に関する取り組みを進めてまいります。
■1990年より、消費者・小売店・包装資材店様にご協力頂き、店頭回収リサイクルに取り組んでいます。

プラスチック使用製品　ライフサイクル

	設計・製造段階	販売・提供段階	廃棄・リサイクル段階
法律・政省令 / 法律の基本方針	**プラスチック製品の環境配慮設計に関する指針を定める** **▶ 環境配慮型製品を選択できる社会へ** リデュース / 解体しやすい / 素材代替（R100） **措置事項** ●製造事業者向け、「プラスチック使用製品設計指針」の策定 など **環境配慮のポイント** ●できるだけ使用する材料を減らす ●再生・バイオマスプラスチックを利用する など	**無償で提供される「特定プラスチック使用製品（※）」の使用を合理化、プラスチックごみを減らすための使用を定める** **▶ 消費者のライフサイクルの変革** **措置事項** ●提供事業者向け 取り組むべき「判断基準」の策定 など **合理化のポイント** ●製品の有料提供 ●製品の軽量化・原材料等の工夫 など	**あらゆるプラスチックの回収・リサイクルを促進する** **▶ リサイクルの拡大・効率化** **措置事項** ●製造・販売事業者等向け 自主回収・リサイクルを促進する制度の創設 など
小売業の役割	**環境負荷低減が見込める（指針に適合した）製品を選択・販売する** **▶ 消費者へ環境配慮型製品の提供を進める**	**有効な合理化策を選択して、プラスチックごみを減らす取り組みを行う**	**自ら販売・提供したプラスチック使用製品の自主回収・リサイクルを率先して行う**
中央化学がご提案できること	**環境配慮型製品（エコマーク認定商品・バイオマスマーク認定商品等）をご紹介、ご提供できます。** **再生プラスチックの利用** C-APG SDL / C-APG SW **バイオマスプラスチックの利用** BCF 海帆 / BCT グリル / BCT コバコ **プラスチック以外の素材への代替** MPK 街デリBOX / TA DINER **軽減化（発泡技術・薄肉化）** TPボレノ / HS天城 **収集・運搬の容易化** TFボウル（使用前 ▶ 使用後）	**プラスチック使用量を低減した環境配慮型製品をご紹介、ご提供できます。（特定プラスチック使用製品対象外）** 木製マドラー / TAスプーン **※「特定プラスチック使用製品」とは** ▶商品の販売等に付随して消費者に無償で提供されるプラスチック使用製品、12品目が指定されています。 <例> フォーク / スプーン / ナイフ / ストロー / マドラー 主たる素材がプラスチックでない製品は「特定プラスチック使用製品」の対象にはなりません。	**使用済みプラスチック製食品包装容器の自主的回収を行います。** **店頭回収リサイクル** 使用済みプラスチック製食品包装容器は、当社が引き取り、最適な手法でリサイクルします。 31年間 トレー回収量 93,226t（2021年3月31日現在） トレー回収量枚数換算 233億枚（1枚4g換算） **3つのリサイクル** ケミカルリサイクル / マテリアルリサイクル / サーマルリサイクル

出典：環境省のホームページ

03. 中国最前線

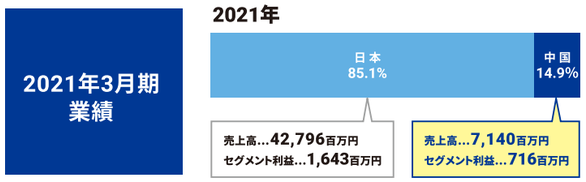
環境問題により、プラスチック規制が日本以上に進む中国において、弊社は独自の環境配慮型素材・製品や関連商材の開発・上市を行なっております。日中両国に拠点を有する強みを活かし、こうした取り組みを日本や世界に展開し、お客様の課題解決に貢献していきます。

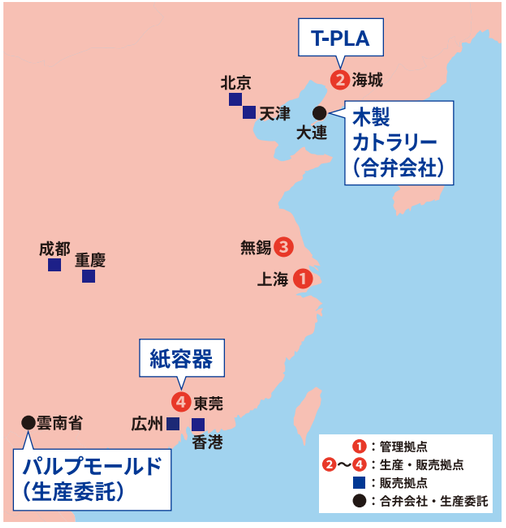
中国における環境規制

量販店、飲食店のプラスチック製レジ袋、カトラリー類、ストローへの規制が始まり、既に生分解性素材や木・紙を原料としたものに切り替えが始まっています。

《中国政府方針》
2025年までに非分解ワンウェイプラスチック食器類の使用量を30%削減

海南島（省）等の一部地域では、非分解プラスチック製ワンウェイ食器類の使用が禁止され、紙、パルプモールド製食品容器が多く市場に流通しています。





T-PLA（耐熱 PLA）シリーズ

■非分解性プラスチックへの規制が進む中国。
生分解性かつ耐熱性・耐油性を有する素材として開発。

紙容器

■プラスチック規制が進む中国国内向け。製品開発、市場開発を推進。
脱プラが進む欧州顧客向けに製品開発、供給を開始予定。

木製カトラリー

■石油由来成分の素材から、木製素材に変更することで、CO_2排出量を削減。

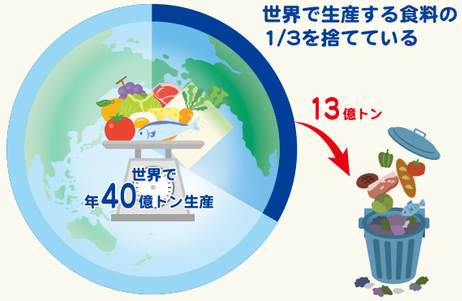
パルプモールド

■100%植物由来であるパルプモールド製品の開発と販売開始。

04. 食品ロス削減

「冷凍向け容器」「真空包装」「ガス置換包装容器」「バリアスキンパック」で鮮度保持や計画生産をすることで、食品ロス削減をご提案します。

世界の食品ロス



出典：国際連合食糧農業機関（FAO）「世界の食品ロスと食料廃棄」
「aff 2020年10月号」（農林水産省）
（https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2010/spe1_01.html）を基に中央化学が作成

日本ではどれぐらい食品ロスが発生しているの？

出典：「食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢」（農林水産省）
（https://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycle/syoku_loss/attach/pdf/161227_4-204.pdf）を加工して作成
「aff 2020年10月号」（農林水産省）
（https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2010/spe1_01.html）を基に中央化学が作成

冷凍～レンジアップまで！

冷凍向け容器

CT YDシリーズ

①耐熱容器でそのまま食卓へ
②トップシール対応

CTドン KM17

①丼や麺類に最適
②シュリンク対応

PPトレー

①中容器として
②豊富なサイズラインアップ

05. CO_2 削減

CO_2排出量を削減できる3つの環境配慮型素材「C-APG（リサイクルPETを使用）」
「TALFA（天然資源（タルク）が主原料）」「MAPKA（紙が主原料）」の製品をご紹介します。

CO_2約27%削減（当社A-PET比）

CHUO A-PET green®

C-APGは、PETボトルのリサイクル原料を使用した環境配慮型素材
当社従来品（A-PET）と比較してCO_2排出量を約27%削減することができます

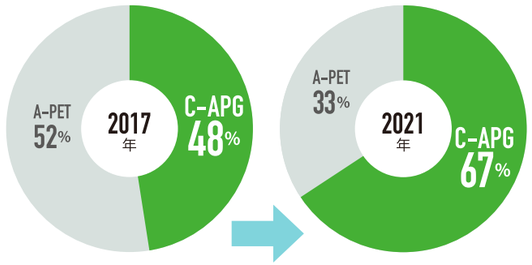
認証番号 15 118 006

PETボトル再利用品

C-APG構成

3種構造で食品に触れる部分は、バージン原料を使用

PET製品内訳



弊社PET製品の67%がC-APG素材。年々その割合を増加

1/3になるトランスフォーム（TF)容器

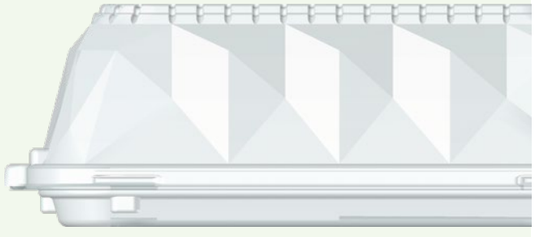
C-APG TFボウル

- つぶせる容器で資源ごみを減容化
- 環境を考えた軽量化
- 天面部分にエコマーク刻印

※エコマークとは、消費者が商品を購入するときの目安になるように導入された、環境負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品に付けられる環境ラベルです。

丸物青果に最適

C-APG SDL



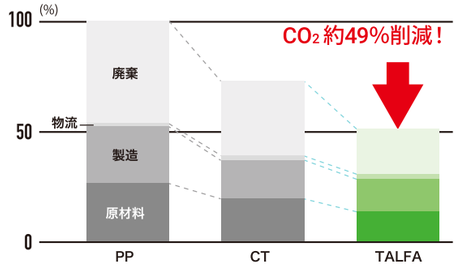
- そのまま洗って食べられる
- ミシン目ヒンジで扱いやすい
- 売り場で目を引く側面デザイン

CO_2約49%削減（当社PP比）

TALFA®

天然資源のタルク（滑石）が主原料の当社独自素材の容器
石油化学由来プラスチックの使用量を50%以下に抑えCO_2排出量の削減にも貢献

各工程で発生するCO_2の割合



“一器多用”なテーブルウェア

TA OCTAL

- TALFA素材でCO_2排出量削減
- 食卓をスマートに演出
- 内嵌合で漏れにくい

環境と機能性の両立

TA DINER

- TALFA素材でCO_2排出量削減
- レンジアップ後も安心な取っ手形状
- 内嵌合で漏れにくい

CO_2約41%削減（当社PP比）

MAPKA

バイオマス No.0980034

紙パウダーを主原料としたバイオマス原料を50%含有する新素材

※バイオマスマークは、含まれているバイオマスの割合が乾燥重量10%以上で、かつ品質および安全性が確認された製品に付けられる環境ラベルです。

パルプとプラスチックのハイブリッド

MAPKAシリーズ

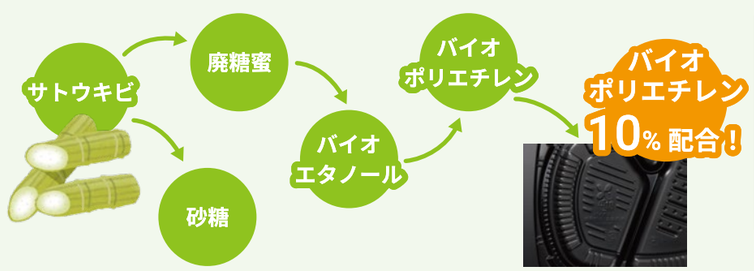
- パルプ（紙パウダー）が主原料
- 紙のような風合い
- 油や水分も染み込みにくい

06. バイオマス

植物由来プラスチックを使用した独自素材「バイオCT」「バイオCF」で、
環境に配慮した製品の開発を進めています。

バイオマスプラスチックとは？

植物などの再生可能な有機資源を原料としたプラスチックのこと。石油資源の使用を削減し、
カーボンニュートラルに貢献します！



カーボンニュートラル

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること

※バイオマスマークは、含まれているバイオマスの割合が乾燥重量10%以上で、かつ品質および安全性が確認された製品に付けられる環境ラベルです

お家でワイルド専門店の味

バイオCT グリル

バイオマス 10%使用

①内容量1kgでも**蓋が外れにくい！**
②中身が際立つ**定位置印刷**

“目で見て手で触って”エコを感じさせる質感

バイオCT コバコ

バイオマス 10%使用

①マイバッグも安心♪**内嵌合蓋**
②中皿と本体、**両方に使える蓋**

陶器をモチーフにした上質容器

バイオCF かく鉢

①**上質感を演出**する定位置印刷
②織部焼の角違いをイメージした
コーナー形状

バイオマス 10%使用

美しい盛付けをキープ

バイオCF 宝台

①内嵌合＋土手形状で**汁漏れ軽減**
②美しい**盛付けをキープ**

バイオマス 10%使用

07. 軽量化

独自の発泡素材や脱蓋・薄肉化により軽量化された容器で、
石油資源の使用量を減らし、環境負荷低減に貢献します。

取り組み① 発泡技術

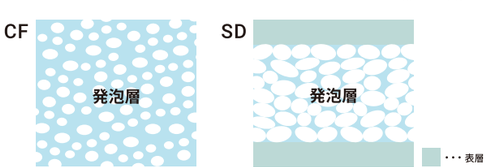
13 気候変動に具体的な対策を ▶ CO_2削減 ▶ 石油資源を抑制
- リサイクル
- バイオマス
- 軽量化

→ 発泡素材
- CF
- SD
- PSP
- TP

※TPとは耐熱PSP素材です。

CF、SDは中央化学の独自発泡素材です！

CF（Chuo Fine）：PS発泡素材
SD（Smart Dash）：PP発泡素材



発泡素材の特徴って何？

省資源	強度	断熱性
発泡させることにより資源の消費を極力低減	発泡し、軽量化されており、より少ない樹脂量で強度あり	温かいものは温かいまま 冷たいものは冷たいまま 中身の温度を保つ！

環境配慮

取り組み② 脱蓋 蓋がないことで45%軽量化！（まくら桶例）

味鉢

まくら桶

取り組み③ 薄肉化 使用感はそのままで材厚を10.7%薄肉化！（天城例）

HS 天城

HS ふたえ

08. カラーデザイン提案

トレンドカラーやライフスタイルの変化に基づく新たなカラーをご提案します。
ニュアンスカラーでは彩度対比による視覚的効果、
ニュースタンダードカラーでは時代に合わせた定番メニューに合う柄をご紹介します。

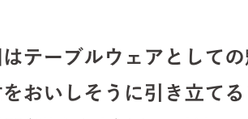
ニュアンスカラー
NUANCE COLOR

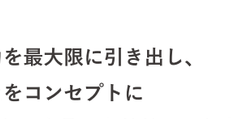
ニュアンスカラーとは？

人工的でビビットな色合いに対し
自然でやわらかな色合いをニュアンスカラーと言います。

色は「色相」「彩度」「明度」の3つの要素から成り立ち、
この3つの組み合わせにより様々な表情を持ちます。

今回はテーブルウェアとしての魅力を最大限に引き出し、
食材をおいしそうに引き立てることをコンセプトに
「彩度(鮮やかさ)」にこだわった新しいカラーをリリースします。


ビビットカラー（彩度が高い）


ニュアンスカラー（彩度が低い）

New standard color

新しい定番柄とは？

グルメハウスのシリーズコンセプトは
「外食のイメージを売り場で演出すること」です。
近年、外食のトレンドが変化し
外食メニューの定番も変わり始めました。
時代に合わせた新しい定番メニューにぴったりな柄を
今回リリースします。

平成の外食
＜キーワード＞
・洋食
・ごちそう

令和の外食
＜キーワード＞
・グローバル
・カジュアル

09. この機能が注目!!

「つぶして減容化できるエコな容器」や「安全・安心を可視化できる容器」等で、
小売店や外食店が抱える容器のお悩みを解決します。

食×環境デザイン
C-APG TFボウル

①強度を保ちつつ、**つぶしやすい形状**
②つぶすことでコンパクトに廃棄
③**リサイクルPET**で環境配慮

ドリップを留めるマイバッグ安心デザイン
バイオCF 宝台

①ドリップが漏れにくい**内嵌合**
②**ツマ噛み込み軽減**
③天面が広くクリアな蓋

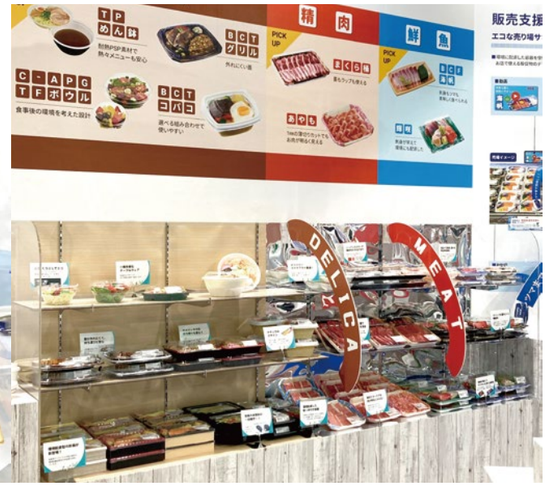
外れにくい・漏れにくい弁当
バイオCT はるか

①輸送時に**蓋が外れてしまう**のを**軽減**
②傾けても**漏れにくい**
③中身がしっかり入る深さ

10. カテゴリー別提案

Webを
チェック

スーパーマーケットのカテゴリー起点で、
環境配慮型製品を含めた展開事例をご紹介します。



鮮魚

PICK UP

B C F 海帆

刺身もツマも
美味しく食べられる

輝咲

刺身が栄えて
環境にも配慮

精肉

PICK UP

まくら桶

蓋もラップも使える

あやも

1㎜の薄切りカットでも
お肉が明るく見える

惣菜

PICK UP

TP めん鉢

耐熱PSP素材で
熱々メニューも安心

C-APG TFボウル

食事後の環境を考えた設計

BCT グリル

外れにくい蓋

BCT コバコ

選べる組み合わせで
使いやすい

11. 販促支援

Webを
チェック

エコな売り場サポート

「環境に配慮した容器を使っても、消費者に伝わりにくい」「フードロス削減の活動が伝わりにくい」という
ご相談を受け、お店で使える販促物のデータをご提供しています！

■動画

■ミニPOP

売場イメージ

■R仕切

■販促物